

◆ ◇ 給食について ◇ ◆

今までのやり方と変わること、新しくすること、注意点等

①ポリ手袋の着用

給食当番は、食缶などを運んだり配膳をしたりする前にエプロン、マスク、三角巾を着用し、手洗いをしてからポリ手袋を両手に必ず着用する。

この手袋は使い捨てなので、各クラスのゴミ箱に捨てる。

②座席等

対面を避けて座席は前向きのまま、できるだけ会話をせずに給食を食べる。

③マスク・手洗い・消毒の徹底

- ・給食当番は、エプロン、マスク、三角巾を必ずつける。給食当番でマスクを忘れた生徒は職員室でもらう。今は代金を払わなくていいが、なるべくマスクを忘れないようにする。今まで通り、エプロンと三角巾がない場合は、職員室で借りる。
- ・全員、給食前の手洗いは特にしっかり行う。
- ・4限終了後すぐと給食の後、食台や教卓など、配膳で使用するところを日直が消毒する。消毒液とペーパータオルを使って食台などをふく。ペーパータオルはなるべく節約する。ペーパータオルは使い捨てにしてクラスのゴミ箱に捨てる。

④パンの個別包装化

パンは個別包装されるので、袋から出さずに袋をもって食べる（パンを直に触らずに食べる）。

※片付けのとき、食べ残すパンは入っていた袋から出し、入っていた袋はすべて牛乳パックを入れる袋1つにまとめてパンの食缶に入れて返却する。

⑤配膳の仕方

給食当番以外の生徒は手洗い後、配膳の間、自分の席に座っておく。給食当番の生徒や教師が配膳・配食を行う。しばらく、お手伝いはしない。おかわりの配食は教師が行う。